

宮崎県情報化推進計画 概要 ～みやざきDXプラン～

計画期間：令和3年度～令和6年度

情報化の動向

- 革新的技術によるDXの動き
- 感染症拡大によるデジタル化・リモート化ニーズの高まり

国の情報化 施策の動向

- Society5.0提唱
- デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針（IT基本法見直し、デジタル庁設置）
- 自治体DX推進計画（情報システムの標準化・共通化、マイナンバーカード普及促進等）

本県の直面する課題 ～未曾有の人口減少時代

- 安全・安心な暮らしの確保
- 持続可能な産業構造の構築
- 地域や産業を支える人財の確保

ICTに求められる 役割・視点

- 交流人口や関係人口の拡大
- 地理的・時間的制約の克服
- 生産性向上
- 就労機会の拡大・多様な働き方
- 三密回避・感染症拡大防止

<基本目標>

みやざきデジタル化元年

県民誰もが輝き、安全・安心で豊かさを実感できる人間中心のデジタル社会の実現

・人間尊重を基本に誰一人取り残されることなく、デジタル化の恩恵を実感できる社会全体のデジタル改革を推進

「行政」が変わる

- 県民本位のデジタル・ガバメントの推進

1 行政サービスの向上

- 県民への情報発信の充実・強化
- 行政手続のオンライン化
- オープンデータ化と官民データ活用
- マイナンバーカードの普及促進等

2 行政事務の効率化の推進

- 事務効率化と働き方改革
- 情報システムの全体最適化
- 情報通信ネットワークの充実・強化
- 情報セキュリティ対策の強化等

3 国・市町村との連携

- 情報システムの標準化・共通化の促進等

「暮らし」「地域産業」 が変わる

- 安全・安心で心豊かな暮らしの確保
- 付加価値の高い産業の振興

1 暮らしの向上と教育・文化の振興

- 医療現場のICT活用推進
- 介護ロボット導入促進
- 防災情報共有システム運用
- MaaS等の利活用等
- オンライン等の「新しい教育様式」確立

2 地域産業の振興

- スマート農業・水産業・林業推進
- キャッシュレス化、デジタルマーケティング推進
- 先端技術活用による物流省力化
- 建設業者の生産性向上・働き方改革の支援

3 中山間地域の利便性向上

- 新たな情報通信基盤を活用した中山間地域の振興

「情報基盤」「人材」 が変わる

- デジタル社会を支える情報環境の整備・充実

1 情報通信基盤の整備促進

- 携帯電話・超高速ブロードバンド
- 5G等の新たな情報通信基盤

2 情報化を担う人材の育成・確保

- 学校における情報教育の充実
- ICT技術者の育成・確保

3 誰もが利用できる環境の確保

- 県民の情報リテラシー向上とICT導入相談支援
- 安全・安心な利用環境の充実

個別施策

- 令和3年度デジタル社会の実現に向けた重点施策
- 官民データ活用推進施策

推進体制

県

- (新設) 宮崎県デジタル化推進本部（本県デジタル化推進全体の司令塔）
- 分野別部会（・デジタル・ガバメント ・暮らしと教育・文化 ・地域産業 ・情報環境）

民間

- (新設) 宮崎県デジタル社会推進協議会（官民との連携）

連携

市町村

- 宮崎県市町村IT推進連絡協議会（市町村との連携）